



繪本豊臣勲功記

三編
五

2209
25



門へ遠13
番 2209
卷 45

繪本豊臣勲功記三編五之卷

目録

木下 繁多 藤 兼 國 司 親 戚

屬 獻 義 信 長

信 長 義 使 説 國 司 辨 和 眩

屬 勢 別 衆 結

繪本豊臣勲功記三編五之卷

織田殿帥大軍進發越前

属 陷手炮峯

朝倉景恒猛勇血戰退軍

属 金崎并城



繪本豊臣勲功記三編卷之五

江戸 櫻澤堂山 編輯



本下總多志能兼國司親戚属 秋長信長

火ハ陽小してまきく熾く。水ハ陰小していよく渾一。然ども是を関のまきバ火強の水弱小勝こと能く以明智猛勇を以てこも。いりてり本下不乃ふべけんや。光秀脱小秀吉が謀どりちある心かたハ自己が智よりて則自己を惑へたるなり。然る小大將寛勇こまハ更ハ明智が過失を咎めたる。是小よりて光秀も信長の面目を施し多し。儲まこ本下藤吉郎ハ智計を以ての名士なるまきバ一の謀計を工更し出。幸希城を四五人活捉せんと。かのひらまきバ一應信長小内意を告秀吉まきバ北の方なる坂井右を以て斬り。新が陣下小到り。密小計議を謀合せ。廣城に在る自軍の陣外鹿垣の色小

伏せたる一置木下勢を伊勢武者の像く打拵せ織田の陣不夜殿より休
 小こまを料理し夜の寅を過ぎ刻織田方の陣中小種火一時小燃熾し
 陣を倉庫小發動し夜殿入り出合よと叫ぶるに城を揚女流九炮を
 向せし戦ふさまを城を見つよりまて夜道の陣中へ再び將佐の軍を
 夜殿よりと買へり城をよりも隊を合せし夜殿は自軍を援助せし
 名を尾張方第一水谷武部自勢を率果斬り夜道の構へ鹿垣を
 撃破らんといふ小ぞ陣中よく散れし浦邊をぬき小見入りし城
 益々少く脱懸はし鹿垣の隙へより視をて織田の陣中暗号の
 一炮放し六埋伏せし土井女孫左右一夜小發起城を軍を刺突
 攻起り色織田の陣中發動せし止り城をよこしと驚く陣もな
 陣中一突と懸りて出塵血小せしと播ごり城を大に慌忙し諸へ進めし

謀計ありし夜退返せと叫ぶる右側左倒小通登るを木下坂井女者
 一隊小ありて退巻々々頼之指揮せし事形を城中小軍士十五人
 つけどしとあしと活捉秀吉が小軍士をとりて軍を運用し退巻
 くらとと諸勢を制し生捕の軍を撃起し陣中小退き夜の曉より秀
 吉勝の軍士より一つづ撃出し陣を解く厚く寄り酒會令恨と多
 く脱懸詞を和らげし票しるあり國司の陣中一族を諸將の妻子眷屬
 といふ小小懸安するを汝們定めし知らん有は信小重と云ふ然ある胸に遠上
 小も恩賞を得さるる帰と云ふと展轉賺しと鞠も小細のうらな存せぬと
 實を明さぬ軍もありし酒圍小茶ぬき小軍の習氣とて驕慢を
 とももあり管應徳の涼切あり情義小絆さし現然とを汝如くを報け
 小より孫吉市大小を悦再び夜道の賤貨を施捨せしこまを陣中小

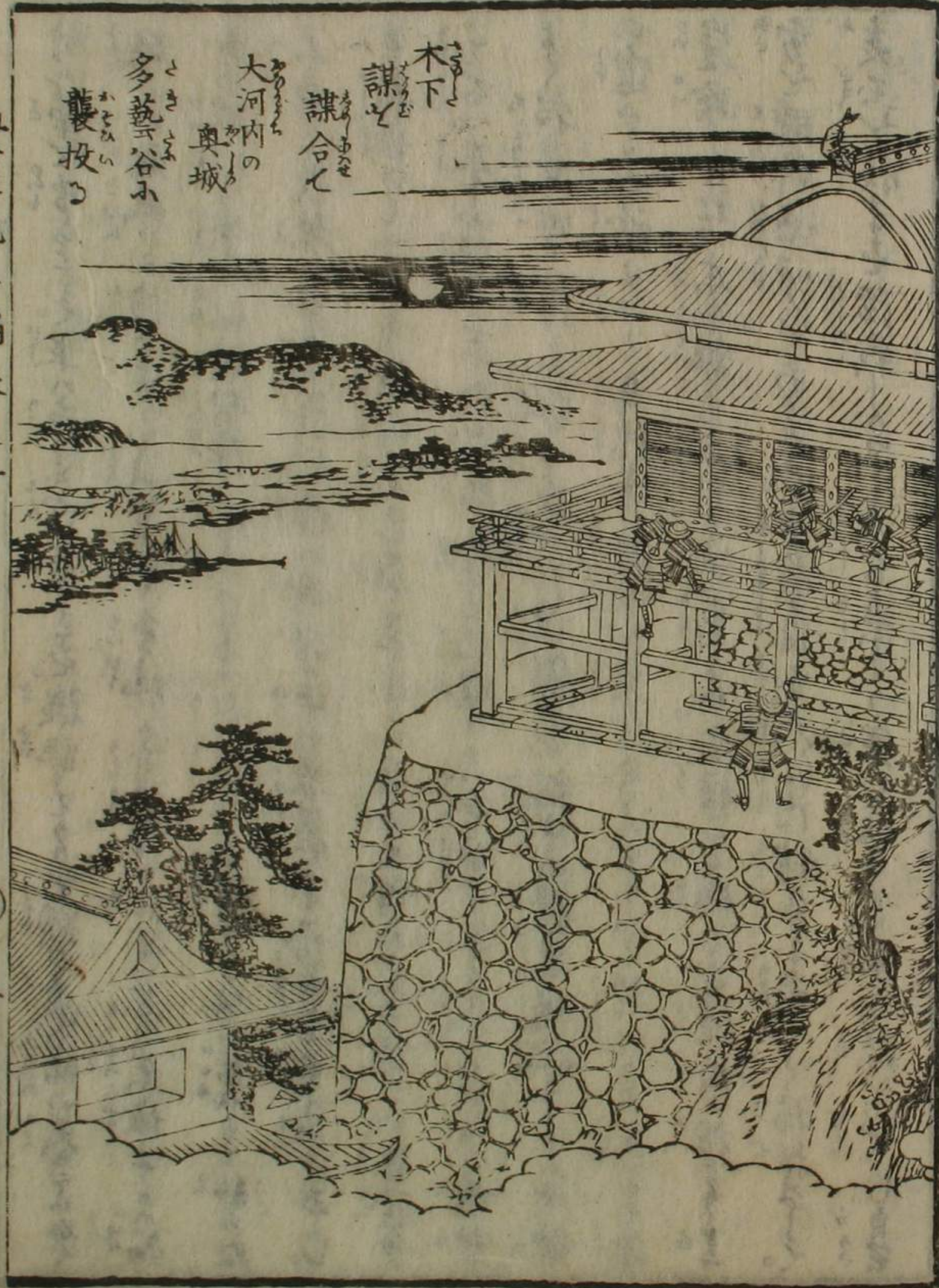


謀略の
種ふせんと
木下城兵と
虜ふひ



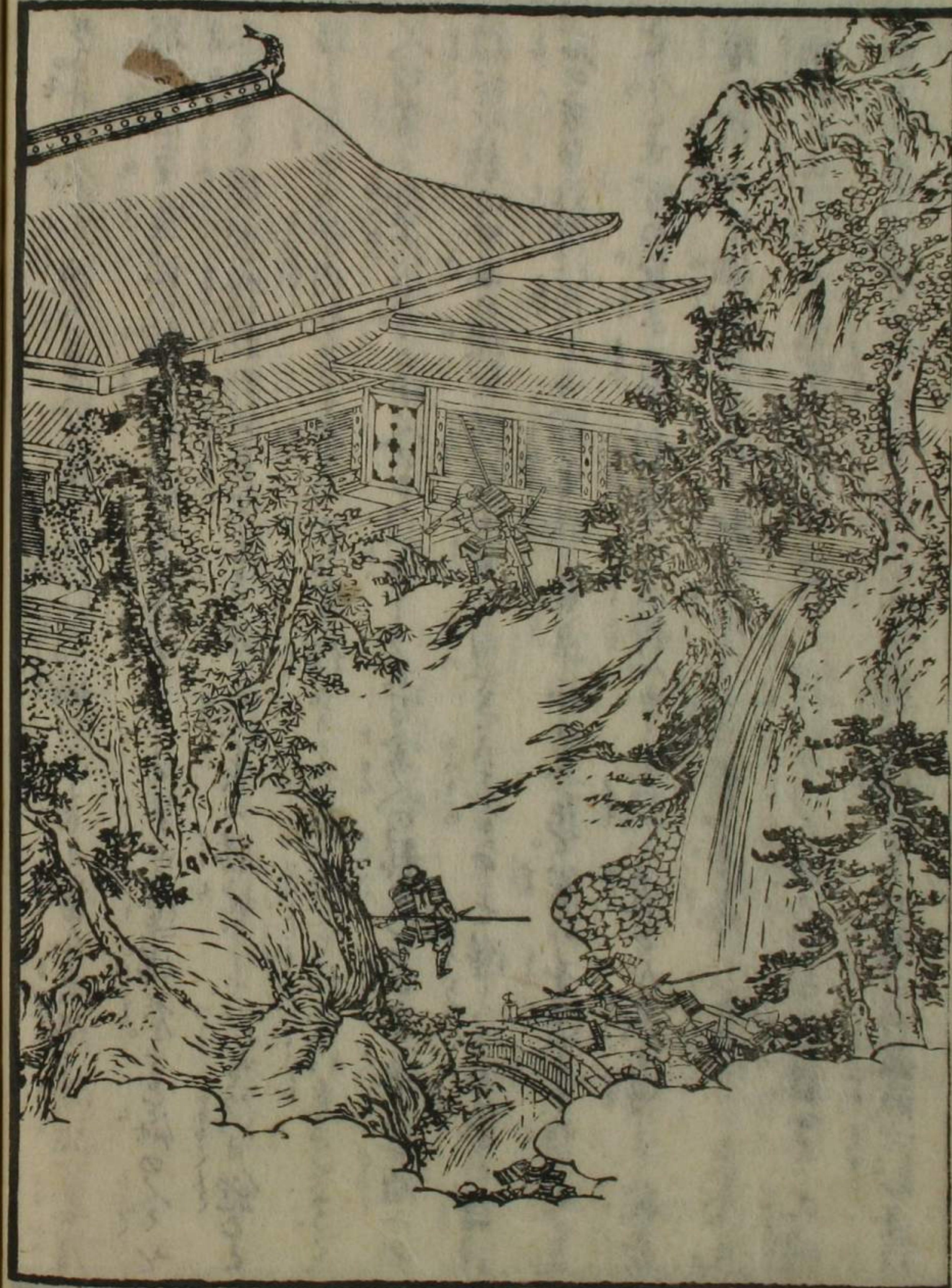
佐々木秀吉一個本陣小巻り活捉の軍は白旗せし。由具小巻る言状
 一、此上の方便を報け。高城落をさしむ。伊勢平均の遠くまじ
 河心寧くおささよと。此地の陣をへ取返す。活捉の軍は甲冑を脱
 せ。潜行小懸種りした。武士十人を出し。被甲冑をこき候小巻せ。城中
 の武士小巻拾せ。計畧を具小謂令。由具の原中諸士は妻子を懸置
 たる多懸。岩の奥より別館當てを越せぬ。強小是十人の勇士達。喰
 胆絶壁を涉り。猿懸の像くおま。或の敵の陣を通過。或は山嶽を跋
 徒。能なく多懸。岩に館小列。路條の引道。隔るを。割なく。爾後十之
 人のうち一人は木下の陣。互返り。初中後詳小巻。り。秀吉若び遠軍を
 信長小言状。然る多懸。岩を越。振國司の原中諸士の妻子を棄。振らん
 と計議を定め。十月十日の夜。小巻。二十餘人。引率。一。情々小於。岩。越。

乃。井も遠多懸。岩。との。大。内。城。の。西。南。小。當。り。最。極。險。阻。の。要。處
 耶。國。主。遠。地。小。館。殿。を。遠。當。着。中。より。男。兒。達。娘。君。を。懸。の。人。々。を
 安置。く。娯。樂。親。控。の。休。息。不。と。と。懸。小。懸。系。の。勝。地。中。て。既。望。終。日。絶。こ
 耶。然。も。案。内。知ら。ざる。輩。の。到。る。き。障。り。か。ら。せ。秀。吉。細。小。性。来。さ。せ。こ
 人の者。案内なき。二十人の。中。より。五。百。餘。人。の。精。兵。を。分。多。懸。岩。越。一。の
 難。所。を。越。せ。木。の。根。を。傳。ひ。岩。角。を。削。ぎ。せ。辛。苦。を。七。潜。上。り。多。懸。の。館。地
 右。の。方。より。林。に。茂。り。小。懸。を。残。る。多。懸。二。子。五。百。を。岩。の。本。道。より。推。進。せ。き
 せん。と。亦。一。日。の。夜。半。過。り。刻。頭。子。を。糧。つ。ら。せ。既。小。曉。さん。天。下。降。る。懸。懸
 魔。の。梢。陣。を。細。細。投。ぎ。懸。懸。を。結。んで。攻。登。る。多。懸。の。要。處。より。一。の。人。も
 國。司。の。連。發。す。り。ぬ。せ。一。族。あり。たる。大。内。宮。内。大。輔。本。林。本。在。彈。弓。を。大。將
 として。二。千。餘。騎。も。く。守。護。し。り。木。下。秀。吉。禰。々。より。國。司。の。親。戚。一。門。を。棄。



木下
謀
謀合
大河内の
奥城
多藝谷
襲投

豊臣記三編卷之五



豊臣記三編卷之五

たる事と考らるる軍のたの心と要まど。機勢をうりて頭をく。曙の天さるや
 頃、西風は推進せし。城をうり香流と寸藁なる。然るに近來城中のハ何
 きの攻門も軍は徒對陣して立ちもへ。近と攻来らんこと。蒙もも。知らぬ
 不意にひ。殊小多。若くは。搦ハ。浪浪が中の要産。容易来る者の中。に
 目籠城のえ。えより。款進来りし。ゆも。心も。稍か。ご。う。ら。を。息。務。め。る。
 今。不。へ。本。下。勢。の。二。千。百。一。度。小。突。と。攻。進。一。く。打。撃。く。こと。大。方。形。ら。機。會
 よく。物。勢。降。く。勢。の。多。少。も。視。徹。ら。を。館。中。の。將。率。慌。忙。も。と。り。や。款
 の。進。も。ぞ。流。よ。刀。よ。鳥。流。と。懐。眼。と。空。小。へ。よ。と。下。と。強。動。せ。り。然。も。要
 崖。冷。れ。れ。本。下。勢。も。右。の。と。急。ま。る。急。投。と。傳。を。徒。坡。が。根。より。上
 方。と。懸。作。懸。作。と。あり。る。と。吉。將。森。本。大。内。諸。軍。小。嚴。く。指。揮。さ。り。
 夫。至。と。惜。ま。と。防。戦。く。る。と。秀。吉。素。より。軍。を。好。ま。と。單。小。款。と。懸。し。自。言

の。機。と。盛。小。刀。せ。く。流。を。と。挫。ぐ。計。策。を。と。皆。小。向。て。周。と。つ。ら。せ。樹。本。と
 叩。く。怖。を。小。ぞ。形。若。遠。台。小。河。を。合。さ。り。懸。く。と。懸。り。々。遠。駒。用。道。と。巡。り
 たる。五。百。余。人。の。兵。士。軍。も。と。曉。ぬ。際。小。多。勢。若。く。是。者。五。百。と。又。二。隊。小。分
 二。百。の。十。人。も。樹。本。の。周。小。仕。懸。を。二。百。五。十。人。の。中。内。の。若。士。せ。り。て。先。を。七。國。司。の
 等。原。中。張。若。ら。ん。と。居。ら。る。候。の。後。小。旋。り。哨。号。の。時。刻。を。待。た。る。所。小。西。園
 の。合。戦。數。起。と。目。へ。大。勢。無。味。ぶ。若。山。若。小。多。勢。と。ち。と。所。之。館。宿。直。行
 若。士。候。も。大。儀。面。園。小。向。ひ。と。能。視。徹。と。去。来。さ。ら。ん。天。の。掃。く。時。と。来
 目。と。懸。籠。び。先。と。幸。ひ。館。法。内。へ。馳。出。合。軍。と。六。次。倒。し。後。敵。跡。進。む
 行。本。下。は。若。士。は。小。あ。ま。く。敵。は。進。来。り。じ。此。方。へ。お。と。し。ほ。し。ま。せ。と。城。方。の
 休。小。儀。取。果。せ。國。司。の。連。枝。と。細。と。し。諸。將。の。中。妻。子。從。類。も。一。個。も。残。さ。ど
 誘。引。出。し。或。も。藥。小。早。投。け。或。は。後。橋。小。う。ち。急。せ。と。多。勢。若。の。備。と。走

多藝洞の
城中
連枝
女房達を
捕らる



出り。然も本林本大内内退り合戦急なる由一館の事とせも初め
 正思小多の戦ふ處小館倉庫小忌討く。備味ふ所の所一六如事
 やらんと大小時馳疾らんとかり。機會館の後れ樹木が岡より火一爆
 して燃出。一瞬際、猛火と形。城の方へ吹送る小。徒事あはしと
 慌忙き散れ。こと風沙の像。了得小堅固の要。涯あから防ぐ。公士の
 こと起右往。往小船走ると。本中入る。自勢と懸。し。と。や。攻。入。了
 响る。と。急。急。投。や。公。軍。と。聲。振。る。と。指。揮。を。る。小。情。新。く。道。を。事。業。を
 傳ひ備と。越。一。度。小。突。と。綱。指。く。復。復。廻。る。城。を。業。を。滅。多。段。小。次。伏。掛。伏。
 女。二。等。と。小。強。け。程。小。本。林。本。大。内。内。の。西。將。も。心。を。う。り。極。け。ま。さ。歌。の。勇。氣。
 の。壯。小。く。自。軍。大。軍。歸。ま。り。て。止。り。て。防。ぎ。ま。さ。本。城。さ。く。通。退。る。故
 進。軍。十。分。の。勝。利。を。得。秀。吉。館。小。擊。く。投。致。し。女。性。老。少。を。皆。懇。小。女。抱

し。本陣さく。退返を。残る本中。軍士達。館を。急。固く。守。護。せ。り。諸。君
 吉。郎。秀。吉。の。國。主。の。連。枝。達。を。棄。取。信。長。の。御。前。へ。出。合。戦。の。始。末。を。言。状
 しく。伝。草。小。座。懸。て。ま。り。し。や。あ。う。遠。道。國。司。の。公。席。中。を。と。め。諸。將。の。妻。子。を
 悉く。棄。取。て。張。一。の。牢。城。の。公。士。の。勇。氣。を。座。へ。自。軍。八。十。分。の。威。勢。を。添。え。り。
 今。遠。响。こ。そ。我。君。の。濟。賢。仁。を。顯。さ。ま。使。節。を。城。中。へ。遣。し。公。ひ。棄。取。を
 連。枝。以下。諸。將。の。妻。子。を。残。り。り。常。く。勞。懸。送。帰。し。和。睦。を。勅。め。互。ひ。な。べ
 國。司。不。起。の。謂。小。及。も。に。城。中。の。諸。將。會。都。て。若。法。仁。義。を。感。嘆。し。ま。り。て
 腹。し。儀。し。早。く。濟。使。者。を。遣。さ。ま。懸。て。勸。め。ら。る。信。長。得。と。所。し
 づ。願。の。始。も。宣。し。り。公。も。そ。方。手。奉。答。若。く。棄。取。を。人。質。を。直。地。小。送。帰。さん。こ
 と。い。ふ。小。も。以。て。殘。念。あ。ら。ま。と。宣。ふ。言。葉。の。了。り。ま。ま。と。せ。本。中。重。ね。て。辭。て。館。中。へ
 籠。中。已。下。を。止。ま。至。る。公。君。の。仁。心。顯。を。公。衆。を。質。と。す。と。あ。ら。て。和。睦。を。事。業。を



木下
女儀
奪
本陣
歸

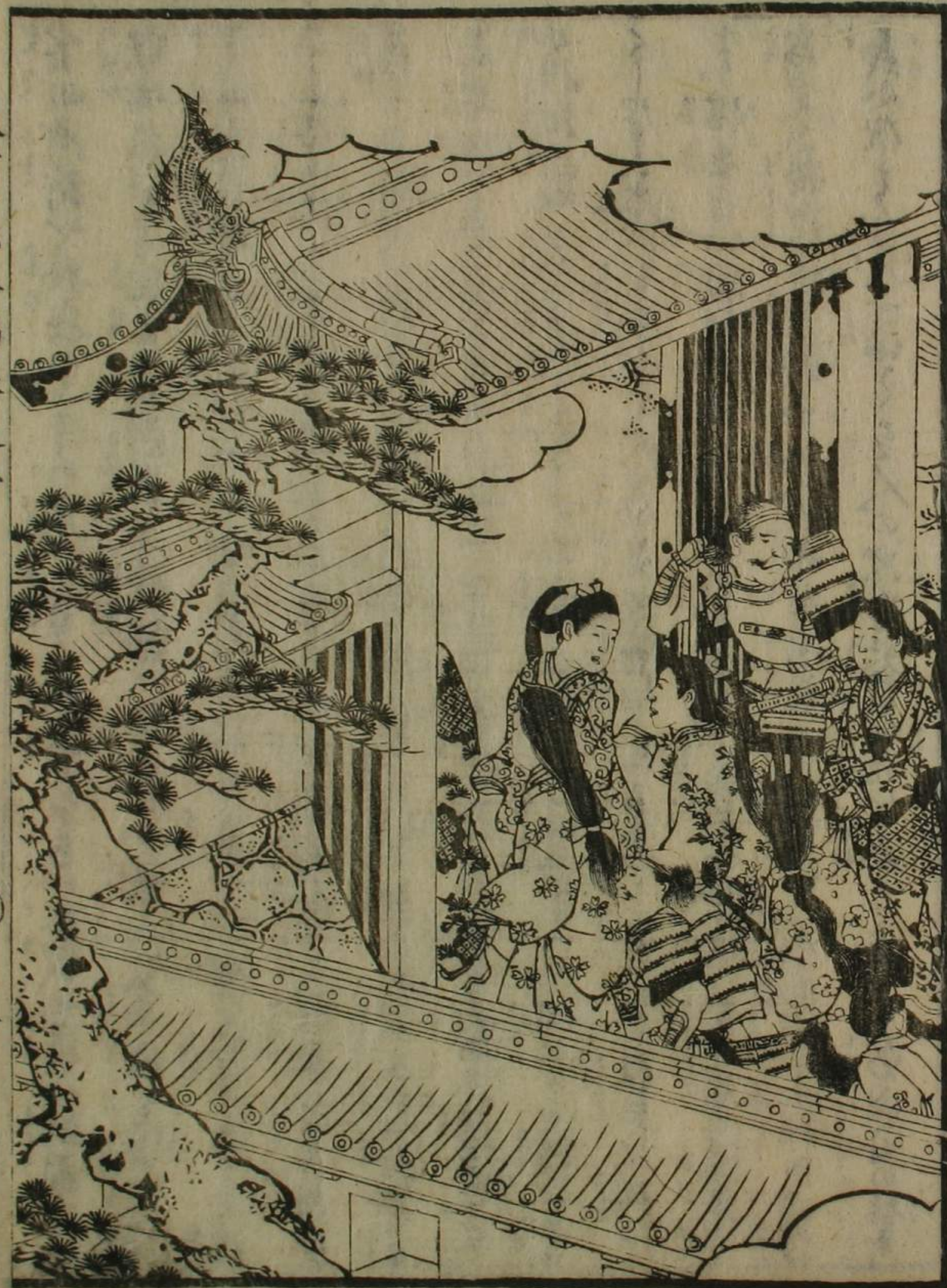


たすふら。諸將依りて恥と顧み、妻子の愛小惑滿て國の大事を
 過ぐ。とまふく。況んは懸むつれ小まづく。使節を遣はせらる。本中思慮の淺
 く。國司は藻中を怖し、まわらせ。陣中へ供奉し、もとも信長へ移る
 身使と好まを。早小軍の道。律をたてりて貴しと。徒小士民を驚らし
 て國中の憐れを。離さん。速小西家の和睦を料理合戦と止えらん。こそ世の
 後自のため他は。安泰の基。早く怨念を翻し。順和の心を起す。と
 命遣。遊さ。目。初めたて。つる小。而使前田又た。菅若九右衛門
 と使節と好。棄損する人質を悉く送歸さ。ける

信長義使統國司辨和睦屬勢別平法

人間の患苦。生別難小。過。と。得小。釋。勇。大。河。内。守。株。の。個。
 也。遠。遣。秀。吉。が。尋。録。小。花。さ。も。多。氣。の。要。産。を。統。身。せ。ら。る。贖。國。司。の。連。枝。を

細小。親。將。の。妻。子。を。棄。損。ら。る。悲。歎。口。中。説。さ。さ。も。賜。面。影。さ。る。機。會。う。ら。
 信。長。よ。の。使。節。以。り。多。氣。さ。わ。く。棄。損。さ。る。女。性。初。推。せ。送。ま。り。城。門。外。小。
 報。せ。ら。る。實。形。う。ら。思。ふ。さ。さ。も。人。を。出。さ。せ。む。小。意。説。さ。ら。ぬ。が。者。と
 計。詰。も。も。織。田。家。よ。の。使。者。と。か。九。一。途。宮。う。若。田。管。官。諸。座。小。法。を。國。
 司。父。子。對。面。し。使。節。於。禮。を。重。ら。る。然。く。若。田。渡。り。や。り。夜。若。織。田。家
 の。侍。大。將。本。中。と。重。さ。の。多。氣。さ。の。館。を。攻。め。り。所。連。枝。を。め。諸。將。の。内。
 室。殘。ら。る。棄。損。さ。る。軍。法。不。處。是。非。を。作。然。し。解。ら。る。是。全。く。信。長
 の。本。意。小。作。を。用。く。賢。く。を。悉。く。送。り。返。ら。ぬ。信。長。素。より。北
 高。家。小。惑。あり。こ。の。ふ。い。あ。ら。る。遠。遣。軍。を。遣。せ。一。事。ハ。國。郡。を。棄。損。さ。る。
 分。去。る。頭。放。將。軍。と。好。が。た。め。小。軍。せ。ま。り。當。將。軍。家。義。長。を。擲。ら。る。
 た。め。小。う。く。人。信。長。遠。小。河。將。佐。小。純。を。り。忽。ち。凶。徒。を。録。し。せ。り



豊後守三浦義隆



秀吉義々
王君不讓く
女儀を北島へ
送歸せ

豊後守三浦義隆

室町所新と再興させし。天下を治る如事なき。五歳七通小国を
 族倫ハハも純より。將軍小群調へて。然るに雷城を小島家
 王城近の勢別小大任とてあり。好ら。將軍官本に實も宣ふ。偏
 小之好同様の奉止とて。なまふ。遠道信長昔も將軍法を命と
 義勝。あれ。彼の罪と。元進。然るも國土靜強。小
 民安途と奉意とせ。女道の為。其がた。小藤中。下
 女。初。難と。送。帰。急。らせ。ぬ。速。非。非。海。あり。將軍小。群。と。序
 く。な。ま。ひ。領。分。安。全。の。所。新。集。と。得。と。ま。ま。一。無。不。致。事。と。傷。殘。ん
 よ。信。長。と。和。睦。と。な。ま。入。然。あ。る。主。人。京。都。へ。奉。り。く。地。高。家。の。首。尾。榮
 好。を。小。村。理。重。と。ま。目。影。正。司。所。新。也。肥。滿。の。所。新。也。出。仕。も。所。難
 義。小。作。之。ん。是。小。依。之。る。人。の。次。男。茶。茶。丸。と。奉。ら。ま。一。影。因。司。の。妹。所

小配偶せらきて。所家督と形。京都に仕出せし。國守家督
 高の基をぬ。主人信長。初申後とも小決。と。非。道。ハ。つ。ら。ら。備。亦。遠
 詞と。漸。得。心。を。雄。々。敷。軍。謀。と。な。ま。是。非。を。敵。討。は。ん。今。將。軍。家
 と。故。小。受。俺。們。と。攻。隊。と。一。至。る。鳥。許。を。重。條。が。ら。何。縁。地。と。電。た。ま。ふ
 雀。死。能。々。所。深。慮。申。せ。ら。是。所。答。果。所。と。申。漢。る。小。國。司。又。子。茶。田
 菅。谷。小。對。之。を。多。ひ。船。の。厚。志。と。下。は。は。一。族。諸。士。事。と。禪。定。と。所。邊。若
 を。軍。と。と。女。士。と。別。席。小。請。待。を。種。々。餐。應。と。休。と。世。置。若。々。禪。後。を。一。小
 老。臣。諸。士。達。善。口。同。意。小。連。も。籠。城。覺。來。を。ま。一。和。後。こ。そ。善。全。形。を。ら。め。と
 諫。め。ら。し。小。慈。が。そ。落。び。兩。使。と。峰。途。へ。朴。本。草。人。と。值。偶。と。色。あ。と。共。小。鐵。田。の
 陣。下。へ。返。答。は。使。弟。小。達。ら。は。れ。信。長。集。人。小。對。面。と。軍。人。慎。之。深。乎。ら。
 今日大將の懇志より。城中一同蘇生。と。傳。傳。大。の。仁。意。と。重。と。下。と。の上

豊目言三巻之十

十一

由一木中秀吉が向ふ軍小勝たるといふ事也。然程小信長ハ威勢倍々盛ふく。宛旭職の昇る係。此威小まどく朝倉と休休と下と思ハ奈然ども其と披露小及た六清井の義致目いす。款小も準備とるべきハ唯河とす上洛く。不意小越前へ龍入共必定勝利ありんとす。二月下旬小を考合せ内裡造營の所悦次を改元所評後この上洛とす。と披露せらる。永禄十三年二月廿九日。波卓峰と出馬す。臨次と後々還留したるひ二月廿九日の半計小京都へ向著す。至ハ所折へ出仕のふもさら。林中へ森内あり。時ハ四位下小叙せらる。京都の還留日せ経る候小畿内と國の大名諸家次取京都小絶登る。是ハ信長の内意あり。越前還洛の所悦小列召らると思擇り。既小徳都泰とす。信長ハと集まると命出されらる。今國郡と取領。武士の上首とす。死者いふは

遠境とるとも將軍家へ奉勅する傳勿論なり。惟久是と思さるべし。朝や近國隣地とや。然る小越前朝倉義景帝於と去こと遠くらる。境小國と持つもの。先將軍の所惠小縁所相伴衆へ加らる。他小殊あり。家格とが。當將軍家所洛の后毎度使節と取。置。所懇の所發あり。とも義景一及も上洛せ。積北國小威と振ひ不忠の至る。語小絶。將軍の所職とく。形條の者と所扱あり。他家。ま。小頼意と。自由と企望東と。斯く静雅の朝あり。是。小信と親意と。同ひ。連地小越前へ出馬。朝倉義景の罪と。小陸と別ふ。將軍小背く軍と。遠く還洛と。時小陸ま。方遠隨分烈忠の軍。小將軍の所感小あ。と命せらる。小大名小名。の。膜評兼所。いふも朝倉と。年己未使節と。小も上。せぬ。を獲罪と。死

これ係伐あり。系、駿小虎、際なく存作。使、河、費、向、志、く、べ、し。と、異、口、同、声、
 小、言、信、一、ら、ま、信、長、喜、悅、淺、く、ら、む。進、備、の、事、を、徇、出、さ、ま、し、丹、刻、小、二、
 條、の、河、所、へ、系、り。物、倉、が、を、禮、と、東、一、越、越、前、の、國、小、死、向、ひ、義、軍、系、が、罪、
 乳、さん、首、と、譜、直、さ、ま、さ、る、ふ、より。將、軍、家、系、も、先、達、を、使、助、と、し、ま、し、由、緒、も、
 あ、ま、六、疎、少、か、が、し、あ、さ、み、ど、方、儀、信、長、が、新、次、の、天下、の、軌、則、意、諸、あ、ら、ね、ば、し、む、
 事、と、得、を、許、さ、ま、た、し。信、長、護、ん、ぐ、河、表、り、や。河、所、と、還、出、せ、し、る、日、違、河、
 既、小、改、元、あり、元、龜、元、年、と、早、め、号、を、信、長、軍、馬、全、備、し、る。六、四、月、廿、日、
 乙、辰、未、來、小、系、都、と、進、發、あ、ら、せ、ら、れ、に、別、坂、か、小、於、と、勢、列、也。総、都、の、軍、
 兵、と、美、々、と、ま、十、萬、余、騎、と、ぞ、記、籍、し、る。當、日、の、畿、田、小、系、陣、の、し、羽、之、又、廿、日、若、
 別、然、河、小、系、せ、た、ま、し、松、宮、玄、蕃、の、館、小、河、入、あり。次、背、小、道、と、く、ま、玉、ひ、同、月、
 廿、五、日、の、越、前、救、賀、一、列、番、あり。其、の、間、を、朝、倉、家、系、の、信、長、極、威、威、也、

て、將、軍、家、を、再、與、せ、し、後、の、必、定、敵、と、す、越、前、へ、乳、入、あり、と、精、察、せ、し、る。禎、
 之、に、進、備、急、り、み、く、殊、小、系、系、上、洛、あり、と、二、條、の、河、所、經、營、の、こ、め、際、國、
 の、武、士、を、集、め、一、是、を、當、國、進、發、の、分、掩、あら、んと、評、定、あり、と、江、越、境、の、要、
 崖、小、嚴、く、構、へ、そ、の、こ、ろ、に、諸、河、の、城、中、小、系、と、と、投、置、防、禦、法、方、秘、告、
 あり、が、の、沙、汰、も、及、ま、を、と、と、改、阜、へ、還、陣、し、る、小、より、臂、を、張、極、身、を、固、
 め、て、待、甲、斐、も、み、く、脱、氣、と、脱、ま、ぬ、當、春、も、又、織、田、の、君、臣、唇、縁、さ、る、乳、上、
 洛、せ、し、る、密、小、系、都、(同、者)と、遣、え、し、實、質、の、曉、諭、を、窺、せ、る、小、越、前、發、向、の、
 風、説、り、同、者、屯、地、小、轉、と、返、し、注、伸、せ、し、小、老、臣、依、義、系、小、系、を、言、信、し、て、
 一、應、當、國、救、賀、の、郡、金、が、濟、少、く、防、戰、を、と、し、る、陸、小、義、系、大、軍、を、帥、く、援、三、
 毛、と、強、定、し、る。遠、小、系、崎、の、據、を、朝、倉、中、勢、小、補、系、恒、と、い、ふ、ハ、物、倉、九、郎、左、
 衛、門、系、紀、入、道、伊、丹、の、二、男、あり、が、兄、系、悦、早、世、せ、し、る。景、恒、を、り、つ、て、家、督、と、す、

智勇絶倫の壮士を五六義勇隊も朝倉家小同是に倭く頼憑り是小
 ようく金を誘ひ。三千余騎の精多り。要崖堅固小守城を備えり
 去年構築けし。金を濟の株小隣り。子筒が峯と号けし。若ハ富國を双の
 要産され。寺田采女先年より五百余騎。成を。遠達。小加勢
 して。北田左を九股右を。津波。侍領。千五百人を相副。小
 系恒。小力。得。逆小救ひ。と。謀。定め。織田信長
 十萬餘騎の大軍を帥ひ。四月廿五日の破曉。越前。礼入。其勢。山海の
 涌崩。像。國中。貴賤。老幼。男女。怖懼。倉。小山。林。海。皆
 逃。响。小信。長。評議。金。子。筒。と。峯。官。見。要。崖
 攻。小。先。と。せん。方。術。小。と。あり。明。智。光。秀。重。し。る。や。う。
 小。信。先。年。當。國。小。姑。く。遊。止。せ。小。より。て。禱。々。國。の。風。儀。を。知。り。朝。倉。の。家

小。老。臣。諸。士。雲。々。像。く。有。己。の。半。ハ。愈。是。未。弱。多。其。中。小。唯。獨。金。子。筒。の
 城。自。朝。倉。中。勢。小。備。系。恒。ハ。父。兄。小。お。ら。ぬ。勇。猛。あり。是。より。て。要。崖。堅。固。の
 金。子。筒。と。護。助。々。官。見。落。城。に。し。子。筒。が。峯。も。と。然。り。只。一。方。小
 堅。守。と。と。一。方。と。攻。め。る。と。一。方。と。言。出。さ。る。と。本。小。秀。吉。進。を
 出。發。小。光。秀。ハ。當。國。小。伯。岳。せ。ら。れ。心。配。あ。つ。て。安。免。強。膽。小。精。一。ハ。將
 佐。の。扶助。を。く。昭。ら。せ。然。も。一。方。小。堅。守。を。置。の。計。畧。ハ。官。見。と。と。一。方。小。對
 朝。倉。系。恒。勇。猛。不。敵。の。壯。士。將。が。一。計。を。巧。く。心。地。落。去。と。と。一。方。小。對
 子。筒。が。峯。と。り。の。要。崖。堅。固。多。由。小。籠。守。也。士。も。最。也。小。城。小。對
 一。夜。を。過。さ。翌。日。ハ。心。を。義。勇。大。軍。と。引。率。り。後。援。せ。ん。事。難。ひ。也。然。小
 よ。り。て。遠。等。の。城。ハ。一。時。攻。小。せ。む。ん。ば。あ。ら。む。此。ぞ。奇。計。を。用。や。所。方。誤。ハ。務。け。安
 たり。と。東。海。と。信。長。小。も。遠。義。小。同。心。將。一。玉。ハ。忠。ハ。是。より。時。を。移。さ。る。子。筒



越前朝倉の
安崖手炮ヶ峯
城攻



城小ありき。北田左近九股右近依眺見え。備を援え討来る小より進出
 の隊仗はうたはさるぞ。先陣も撃て盡。四方援に進出を懸くと城戸を開
 いて五百金騎集地小赤て下り六木下勢を大小狼狽散々し。小ありて引退
 く。遠時朝倉景恒ハ行中勢と戦ふたりしが。織田勢回す下同道より金
 崎に就きんと推進。事急なる中を聞きし。大小様も種々防衛。乃
 ち方術のあきと進出大勢。後援を引。軍を引。難危なる。手筒
 が破。小進。敵も一撃。攻めし。退。我援。功も達。方術の長
 城を大軍あき。疾退。指し。傳へ。景恒。後殿。退。退
 行中も金崎と退。葛を木下。小合隊。柴田坂井。二千余騎。城の標
 小埋。せ。匹田九股が城中より。赤て出。得。沈没。今こそ。時。刻。あ。ま。し。く。
 と。空。崩。さ。す。二千余騎。喚叫。で。騒。ぎ。葛。匹田九股。の。五。百。余。騎。懸。懸。して

退揚んと。赤く。匹田九股。木下。行中。左右より。藩。敵。一。退。極。攻。起。す。南。より。の
 勢。別。武者。小。赤。より。五。歳。内。勢。水。漏。さ。と。推。極。一。城。を。い。ち。ち。悔。ふ。つ。た。
 千。願。弟。倒。さ。る。うち。小。匹。田。九。股。も。戦。ひ。疲。れ。先。軍。中。小。戦。死。し。れ。ば。残
 る。軍。大。軍。勢。を。敵。と。負。も。あ。り。通。る。も。あ。り。織。田。勢。より。外。小。兵。士。の。死。
 遠。向。木。下。の。一。隊。を。討。捉。る。敵。百。五。十。級。柴。田。坂。井。依。と。是。小。準。し。ぬ。城
 中。勢。と。見。る。より。も。防。衛。の。力。も。弱。果。い。ち。せん。と。惘。然。さ。る。か。とも。あ。ら。せ。て。二。方
 より。城。を。つ。つ。と。襲。ひ。葛。を。彌。ま。し。小。途。を。失。ひ。懼。怖。し。体。を。こ。ろ。城。の。大。將
 寺。田。宗。女。不。敵。の。勇。士。取。ら。る。は。些。も。臆。せ。ず。諸。軍。を。勵。し。必。死。と。覺。悟。を
 したる。上。ハ。何。の。思。ひ。も。あ。ら。ず。死。ね。ろ。と。呼。ぶ。旋。に。こ。も。小。ま。ま。し。ハ。力。を。得。く。
 拒。挽。んと。と。是。を。心。不。任。せ。ず。隊。仗。を。あ。ら。う。多。く。体。を。信。長。得。と。祈。願。あり。
 其。の。背。門。を。騎。指。進。免。く。と。指。揮。し。至。る。丹。羽。五。郎。左。衛。門。前。田。又。左。衛。門。



佐角藏助依りしも小大沼とゆはれしとも思ふを。絶招く謀之り久遠小背方
 と騎破りし水の邊を切墜し。諸將の陣屋へ火を懸けり。其不慮は勢別勢
 南の方を打破す。柴田坂井の西門を棄投し畿内勢の北より突投す方の
 軍勢遅速を知らず。乱合し斬首す。城を一個も遁まじ得ず。難を累に戦
 死せり。寺田兼女津波甚四郎。今へこまをたけりと覺悟し。利番を死せし
 たり。了得小治し。紀平筒が峯も一日小陥失す。軍勢止しと信長也。
 産醒せらるる軟悦あり。木下計畧と諸將の勳功を賞し。多ひぬ
 朝倉景恒。猛勇血戦。返軍。属金。倚岡城。
 一計成ば萬計定まる。平筒が峯の要害も戦ひ終へ。四時小一く。
 落しなせし。小今。從織田の勢。威破竹の像く。此氣を脱を推せし。
 金ヶ崎も改陥さんと。嶋。輩もあじしとも。當天も申小迫り。是も今宵

八諸軍小休息させ。曉まで四月廿六日。寅小。名糧と契し。了。灯の一夜小推し
 しく。金ヶ崎し。ぞ向し。進。然。わどに。朝倉中勢。景恒。の。昨日。手筒が峯の後
 援。こ。津。途。を。強。く。牽。く。織。田。勢。後。活。の。東。邊。で。城。を。警。え。んと。する。小
 勢。は。退。返。した。る。諸。將。小。佐。久。間。信。盛。池。田。信。輝。森。可。成。が。五。千。金。銃。隊
 一。個。も。遁。が。せ。じ。と。勢。種。々。突。發。する。小。景。恒。原。兼。久。力。小。し。勇。猛。拔。群
 あり。是。も。六。堂。少。も。座。せ。を。自。擧。小。向。ひ。敵。の。又。軍。あり。ける。を。汝。們。の。手。一。張。を
 の。軍。と。せん。と。思。ふ。づ。ら。も。只。正。面。の。敵。地。を。破。り。馳。捲。ん。と。せ。よ。孫。之。敵。小
 笑。し。し。る。進。ん。で。ける。諸。將。も。退。を。遁。り。地。の。事。と。勇。氣。を。會。々。勵
 ませ。ば。膽。も。た。る。や。も。見。し。る。由。へ。景。恒。大。小。號。救。ひ。二。千。余。人。を。奥。轉。小。備。え
 激。波。の。巖。小。當。る。が。像。く。一。更。も。せ。を。突。て。投。右。小。當。り。左。小。拂。ひ。右。を。身。を
 朱。小。一。く。敵。破。ら。んと。擧。げ。し。も。了。得。の。佐。久。間。森。池。田。猛。氣。然。く。支。へ。戦。ひ

通へせしと據りたりは、近づくとも思はず、然れども、素恒を従せし、憤
 怒し、遂に敵を敗れんと、英雄の名を失ふべしと、まじく、烈しく突起す
 小を扱ひ、高く、當りて、俄に、遠く、小隊、破れ、た、右へ、親と、敵、親を、素恒
 見たり、又、言、おげ、を、自軍、ハ、斬、傷、を、受、け、や、素、恒、も、也、馳、り、馬
 と、激、起、て、敵、を、ま、に、激、く、一、方、を、う、ち、破、り、自、軍、の、勢、を、願、ま、り、千、餘、計、を
 残、り、し、然、れ、も、素、恒、も、臣、せ、た、願、願、を、受、け、退、く、も、俄、に、遠、く、も、適、以
 ま、じ、と、嚴、しく、跡、を、追、籠、り、合、を、寄、近、く、あ、り、り、响、素、恒、眺、と、晒、す、追
 る、敵、を、も、際、に、一、遠、行、城、小、退、入、ら、ば、必、定、と、報、お、せ、ら、る、と、此、止、り、て、
 防、進、來、る、敵、を、拵、り、し、て、駿、車、を、之、へ、入、城、を、素、恒、槍、の、柄、の、血、を、拵、り、
 道、を、下、騎、と、前、後、小、達、退、來、る、敵、を、待、籠、り、俄、に、遠、く、も、適、以、
 一、探、小、捲、着、と、同、と、拵、り、し、て、城、中、へ、報、お、せ、し、と、千、餘、騎、而、も、拵、り、し、て、拵、り

菟、素、恒、の、軍、も、此、に、勇、氣、を、敵、を、小、に、看、し、膽、を、潰、し、て、進、ん、と
 事、も、一、り、一、聲、小、大、喝、一、聲、喚、り、大、軍、の、中、小、隊、退、つ、返、り、戦、つ、血、を、混、く、と
 沙、場、小、流、を、馬、の、蹄、も、没、れ、る、も、向、ふ、と、拵、り、し、て、拵、り、し、て、拵、り、し、て、拵、り、
 大、軍、も、進、む、大、軍、展、望、し、息、を、繕、り、し、て、令、別、夜、又、も、見、殺、し、
 素、恒、今、の、全、く、疲、果、既、小、老、く、見、え、る、所、小、城、中、小、あり、し、千、餘、人、圍、攻、を、以、て
 破、り、棄、て、代、り、拒、抗、す、小、を、俄、に、遠、く、も、適、以、
 久、新、隊、の、城、を、小、に、起、し、し、て、四、五、日、後、退、還、す、し、て、隙、小、素、恒、自、勝、を、軍
 具、を、幸、く、城、中、へ、馳、入、り、然、れ、も、佐、久、間、森、池、田、退、還、し、て、突、入、り、し、て、
 斬、り、報、六、七、遍、を、し、る、内、小、城、を、臨、み、軍、多、く、進、む、も、あ、り、し、て、對、死、し、し、
 も、進、ん、と、著、指、ん、と、喚、叫、ん、と、攻、起、り、し、し、朝、倉、替、代、の、勇、士、達、之、十、九、人、城、
 隙、小、詰、り、と、戦、死、し、し、進、む、も、た、右、好、く、進、む、得、を、於、倉、旁、も、城、中、へ、退

金ヶ崎危急
朝倉家
三十五個の
勇士
間風際
戦死

